

余裕の重切削

旋削加工能力16mm²(S45C)

ラム突き出し725mm 切込t:10mm 送りf:1.6mm/rev

CNC立旋盤

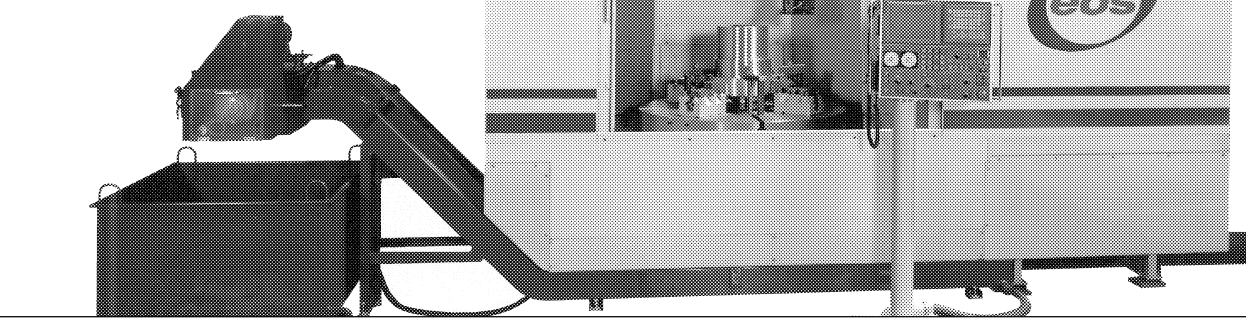
EOSシリーズ

テーブル径:
1,100mm, 1,260mm, 1,400mm

ラム角: □180mm

- 高生産性とメンテナンスの容易性
- 機電一体による省スペースを実現
- 余裕の耐久性

テスト切削受付中



ホムマ・マシナリー株式会社 本社工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3丁目7番2号 TEL.06(6309)8881代 FAX.06(6309)8887
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町1丁目1番10号 三階第1ビル2階 TEL.03(5687)1698代 FAX.03(5687)1699
明石事業所 〒674-0094 明石市二見町西二見1242 TEL.078(942)2881代 FAX.078(942)3747
上海事務所 〒200060 上海市安通路518号宝華城市品典大廈1701室 TEL.86-21-3203-2791 FAX.86-21-3203-2792

HOMMA Machinery Co., Ltd.

URL <http://www.homma-machinery.co.jp> E-mail info@homma-machinery.co.jp

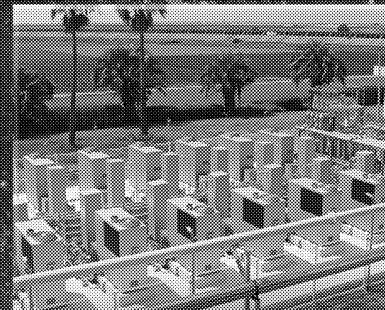
重切削上位マシン
[TACシリーズ]も
揃えています。

YANMAR
Solutioneering Together

世界のどこかで、いつもヤンマー。



使いやすく高効率な作業を実現する
トラクター(日本)



メタンガスから電気と温水を作り出す
バイオガスコースジェネ(日本)



快適で高精度な稲付けを実現する
高速乗用田植機(インド)



高い信頼性と経済性を追求した船舶用
大形ディーゼルエンジン(シンガポール)



使い勝手と耐久性を追求した
コンバイン(中国)



都市の基盤整備で活躍する
ミニショベル(オーストラリア)

美しい自然、限りある資源を有効に活かし、お客様のさまざまな課題やご要望にお応えし、
ともに感動できる価値を創り続けていきます。

www.yanmar.co.jp

本社 〒530-8311 大阪市北区鶴野町1番9号 梅田ゲートタワー **ヤンマー株式会社**

中堅・中小のグローバル化

モノづくりのグローバル化が加速するなか、力強い成長を続けるアジア市場の開拓は関西中小企業にとっても関心が高い。一方で、中小企業の海外進出にはグローバル化に対応する人材の活用や育成が不可欠。そうしたなか、中小企業の海外展開にはヒト・モノ・カネの面で高いハードルがある。9月4日に近畿経済産業局が開いた「中小企業の海外人材活用セミナー」で

国際感覚を重視 ナガオカ

「中小企業といえども多様な感覚をしっかりと持つのはほぼ必要」。取水技術や脱硫技術など水、エネルギー、環境分野で世界展開するナガオカ。今尾清孝常務は「日本だけで物事を考えるのは時代遅れ」と言い切る。世界を主戦場にする同社にとって顧客ニーズの吸い上げもまた日本にいてはできない。さらにスビッド感を持つ経営に反映するには国際感覚を持った人材が重要な戦力になる。「国際人」を問う「語学力」と答える日本人学生が多いが、「語学はあくまでツール」と今尾常務は言う。

「価値観や文化など自分との違いを理解してこそ国際感覚であり、国際人」と言うのが同社の考えだ。こうした

海外の息吹とらえ勝つ！

をくだ屋研

文化の違い尊重し信頼

学生らを受け入れ10年後には本格的に採用を始めた。「日本人の社員を海外配属にする」と帰国のおもてなしを付けておかなければならない。グローバルに展開する中でこれをクリアするためには現地の人に頼るしかない。(奥田智常務)。同社はマレーシアと中



「中小企業の海外人材活用セミナー」で事例発表する(左から)中農製作所の西島大輔社長、をくだ屋技研の奥田智常務、ナガオカの今尾清孝常務

をくだ屋技研入社3年目の舒愼さん(営業部大阪支店所属)日本に来て10年になる。日本語学校で2年間学び、発展途上国の支援を目標に大学、大学院へと進学した。就職活動の際には他社も考えたがモノづくりの現場で学びたいと思い、縁もあってをくだ屋技研に入社した。日本は環境が良く、皆礼儀正しい。長い学生生活の中で出会った人も皆優しくかった。私は自分が外国人だという意識はない。外国人だから海外事業部など職場が限定されるのではなく、日本人と



支店でデスクワークをこなす舒愼さん(そうげんさん)

関西からの提言
“2014”

ベトナム人社員育成 中農製作所

中農製作所(大阪府東大阪市)は、ベトナム人スタッフの育成に力を入れている。2004年からベトナム研修生を受け入れ、08年に現地の工科大学を卒業したベトナム人エンジニアの雇用に切り替えた。西島大輔社長は、「仕事を覚えた研修生を3年でベトナムに帰すのは惜しいと感じた」と理由を述べる。

とはいえ、最初から順風満帆に進んでいただけではない。言葉の細かなニュアンスが伝わらないなどの葛藤が日本人社員との間にあったが、時間をかけて乗り越えた。ベトナム社員は、日本人社員の指導のもとマシニングセンター(MC)や数値制御(NC)旋盤を使った加工を習得。現在では、現場リーダーとなつて他のベトナム社員を引



ベトナム人社員ら

PRESS & PLANT
TANAKA KAME CO., LTD.
SINCE 1919
枚方の有力企業!

油圧式粉末・鍛造プレスのパイオニア

CAME
信頼のマーク

超高速作動の油圧熱間鍛造プレス開発!

各種油圧冷間鍛造プレス 30t~3000tまで対応致します

平成23年度トヨタ自動車様と共同で日本塑性加工学会大賞を受賞

株式会社 タナカカメ
TANAKA KAME CO., LTD.

■本社・工場/〒573-1132 大阪府枚方市招提田近1-3 Tel. (072) 857-3706 Fax. (072) 855-0660

製造品目 ■粉末成形プレス ■サイジングプレス ■温・冷間鍛造プレス ■精密深絞りプレス ■ホットエンディングプレス ■熱盤付ホットプレス ■サーボプレス

URL: <http://www.came.co.jp>

1500kN熱間鍛造プレス

350ストロークの熱間鍛造プレスにおいて
サイクル2.9秒を達成
昇降動作はショックレスで700mm/sec